

キャリア教育の実践で県内の教育関係者が表彰されました

～キャリア教育推進連携表彰及び文部科学大臣表彰～

教学指導課

1 キャリア教育推進連携表彰の受賞

この表彰は、学校を中心としたキャリア教育の推進のために、平成23年度に文部科学省と経済産業省が協同で創設した制度です。教育関係者（学校や教育委員会等）と、行政（首長部局等）や地域・社会（NPO法人やPTA団体等）、産業界（経済団体や企業）とが連携・協働して行う取組を奨励・普及することを目的としています。

2回目となる24年度は、79団体の応募の中から8団体が表彰されました。（最優秀賞1、優秀賞1、審査委員会特別賞1、奨励賞5）

そのうち、最優秀賞に諏訪市教育委員会、優秀賞に飯田市キャリア教育推進協議会が選ばれました。

それぞれの市教育委員会の取組の内容は、次のとおりです。



【最優秀賞：諏訪市教育委員会】

キャリア教育における地域連携を平成15年度から開始し、現在まで規模を拡大しながら継続しており、段階的に学校、行政、経済団体、地域等が連携を深めています。

また、工業地域の特色を生かした「相手意識に立つものづくり科」（年間25時間）を市内全小中学校が教育課程に位置付けて実践するなど、地場産業の強みを生かしながら、体験活動を中心に学校と産業界とが連携した地域密着型のキャリア教育を展開しています。



具体的には、地元時計製造メーカーの協力を得て、市内全小学校6年生を対象とした「腕時計組み立て体験講座」等を実施したり、「相手意識に立つものづくり科」の総合的な実践の場「チャレンジショップ」を設け、児童生徒が制作した作品を、市民に販売したりしています。

【優秀賞：飯田市キャリア教育推進協議会】

同協議会を中心に、学校・家庭地域・行政が一体となり、それぞれの役割を明確にして連携を深めています。

「キャリア教育は学校、家庭、地域の連携プレーから」を合言葉にして、学校のキャリア教育だけでなく、家庭におけるキャリア教育も大事にし、「わが家の結いタイム」（親子のふれあい）等も推進しています。



また、「飯田市キャリア教育推進フォーラム」では、「結い・ジュニアリーダー育成講座」に参加した市内各中学校の代表生徒が、職場体験・農家宿泊体験を通して学んだことについての発表の場を設けています。さらに、小中高校生が地域の将来について考えたことや、キャリア教育作文コンクール最優秀作品の発表、講演会等を実施しています。

県教育委員会では、「長野県キャリア教育ガイドライン」を平成23年度に作成し、家庭・地域の教育力を積極的に活用して各学校のキャリア教育を支援する仕組み(プラットフォーム)づくりを、市町村教育委員会とともに進めています。

2 キャリア教育優良教育委員会、学校及びPTA 団体等文部科学大臣表彰の受賞

この表彰は、キャリア教育の充実・発展を目的として、教育委員会、学校、PTA 団体等のキャリア教育における取組を奨励・普及するために、平成 18 年度に文部科学省が創設した制度です。

平成 24 年度は、**飯田市立丸山小学校**、**伊那市立高遠中学校**が受賞しました。

それぞれの学校の取組の内容は、次のとおりです。

【飯田市立丸山小学校】



飯田市立丸山小学校では、キャリア教育を重点目標に据えた学校経営を進め、「ふるさと学習」を中核にした小中連携・一貫教育を推進しています。キャリア教育のテーマを「体験を通し、人とのかわりの中で役立つ自分を感得させる実践」とし、めざす子ども像に「ふるさとを愛し、ふるさととともに生きている自分を見つめ、ふるさとの未来と私の夢を主体的に創造していける子ども」を掲げ、キャリア教育を推進しています。

また、小中合同職員会議において、教育課題の共有や解決方法の検討、9年間をつなぐ年間指導計画の作成、キャリア教育合同研修会、小中合同のキャリア教育実践発表会（小6～中3）開催、等に取り組んでいます。

【伊那市立高遠中学校】

伊那市立高遠中学校では、行政・地域・事業所・保護者との連携を図り、キャリア教育を組織的・系統的に実践しています。

平成 17 年度より、2 学年生徒が前期・後期に分けて、5 日間の職場体験学習を実施しています。また、生徒一人一人の社会的・職業的自立に向け、必要な基盤となる能力や態度を育てるために、地域の事業所代表者等による「伊那市キャリア教育推進委員会」と連携・協力を図っています。

また、事前学習・事後学習の充実、事業所からの評価と生徒の自己評価の活用等による学習内容の改善や発展に努めています。



【過去の表彰団体】

平成 20 年度 波田町立波田中学校（現在 松本市立波田中学校）

長野県南安曇農業高等学校、飯田市教育委員会

平成 22 年度 飯田市立飯田西中学校、長野県長野商業高等学校

平成 23 年度 松川町立松川中学校、長野県池田工業高等学校